



② 狭山緑地 市の北部に位置する狭山緑地は、植



物や昆虫類、鳥類などが身近に観察できる貴重な緑地です。市民を始めとし、やすらぎの場、憩いの場として広く活用されています。

カタクリの花

③_1 八幡神社 1 八幡神社は奈良橋地域の鎮守で



す。青梅街道から鎌倉街道と伝えられる旧道を北に進み、八幡谷戸にまつられています。この道は村山貯水池が建設される以前は所沢を経て足利方面に通じていました。周囲は縄文時代の遺跡の宝庫です。

境内社 蚕影神社

③_2 八幡神社 2 第二鳥居をくぐると右脇に境内



社が二社あります。右前に神明社 祭神・大雲之命（おおひるめのみこと）の標柱があり、天照大御神をまつっていることがわかります。右前に武内神社祭神

境内社 神明社

武内 宿禰の標柱があります。

③_3 八幡神社 3 主祭神名 誉田別之命、創立年



暦不詳、太古より鎮守と公称してきた。天正三年（一五七五）十一月、領主石川太郎右衛門氏の寄付により、社殿が再興された。

④ 八幡谷戸遺跡 所在 東大和市奈良橋一丁目二



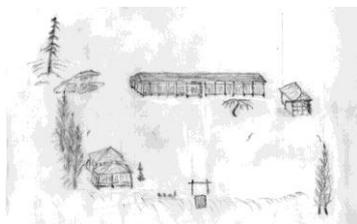
五七番地 指定昭和五十五年四月一日 縄文時代中期の土器や石器などの遺物、竪穴住居跡が良好に保存されていることが、昭和五十三年度に実施した確認調査によって実証されている。

⑤_1 雲性寺 所在地 奈良橋一丁目 363 番地 宗派



真言宗豊山派 中藤・真福寺末 中世の建立を伝え、市内で唯一、創建当初からその位置が動いていないお寺です。狭山丘陵の谷ツの先端に位置します。

⑤_2 雲性寺の歴史 明治5年の学制発布により、



明治6年(1873)最初の小学校である巖玉学舎（げんぎょくがくしゃ）が仮本堂に設けられました。住職の李桃

浄海が教師になっています。明治9年(1876)7月、巖玉学舎が奈良橋学校となりました。

⑥ 川端稲荷 祠の後を奈良橋川が流れているので、川端稲荷と呼んでいます。昔から勘兵衛稲荷とも言われました。祠の隣の岸さんの家が鬼門よけに屋敷神として祀り、守り神にしていたので、勘兵衛稲荷といわれたようです。

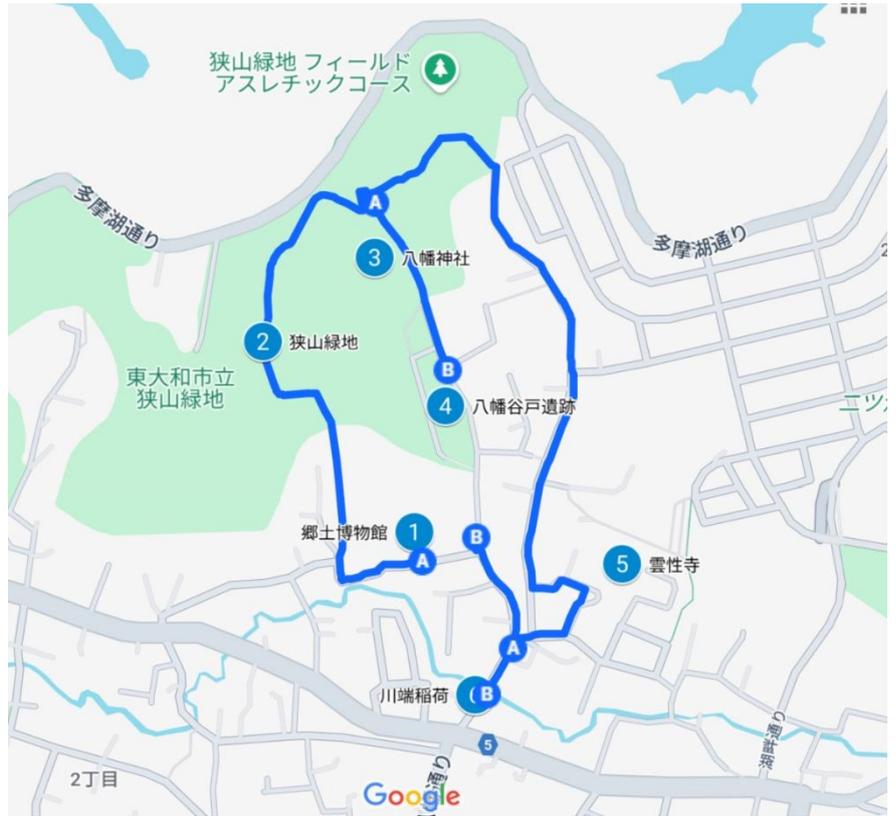




うまべえ

狭山緑地と雲性寺コース 定番コース⑱

- ① 郷土博物館
- ② 狭山緑地
- ③ 八幡神社
- ④ 八幡谷戸遺跡
- ⑤ 雲性寺
- ⑥ 川端稻荷
- ⑦ 郷土博物館



狭山緑地と雲性寺コース⑱ 詳しい説明は下記のQRコードから

狭山緑地



八幡神社



八幡谷戸遺跡



雲性寺



川端稻荷

